

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	英語Ⅲ
科目基礎情報					
科目番号	0028		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	創造工学科 (情報コース)		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	My Way English Expression II、総合英語Forest(桐原書店)、スーパーアンカー英和辞典(学習研究社)				
担当教員	阿部 秀樹,長谷川 佐知子				
到達目標					
1 基礎的な英文法を一通り習得する。 2 高校レベルの語いの後半部を習得する。 3 基礎的語い、文法を使って英文が書ける。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	高校中級レベルの文法を理解し、運用できる。		高校初級レベルの文法を理解し、運用できる。		中学校レベルの文法が理解できない。
評価項目2	高校中級レベルの語彙を読んで理解できる。		高校初級レベルの語彙を読んで理解できる。		中学校レベルの語彙を読んで理解できる。
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	ごく限られた時間で英語を効果的に学習するには、英文法を体系的に学ぶことが不可欠であることを大前提としています。中学校および本校1年生のときに身につけた英文法の知識をより確かなものにし、さらに一歩進んだ英文法を学習します。また、単語力を強化するために、英単語集を使った学習も行います。				
授業の進め方・方法	一定時間の中で各自問題に解答し、その後答え合わせ、教師による解説という形で授業を進めます。単語力の強化については、小テスト(あらかじめ指定された範囲から出題)をほぼ授業のたびにを行います。				
注意点	正解を教えられまで待つのではなく、まず自分の答えを書いてみるのがとても大切です。また、自分の解答が正解であっても、不正解であっても、その理由を自分なりにしっかりと理解してもらいたいと思います。意味が分からない単語や連語を見つけたときは、すぐに辞書を引いて意味を調べることもとても大切です。				
事前・事後学習、オフィスアワー					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Unit 1, Lesson 1	時制に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		2週	Unit 1, Lesson 2	時制に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		3週	Unit 1, Review Exercises 1	時制に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		4週	Unit 1, Lesson 3	助動詞の基本的な意味と形式を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		5週	Unit 1, Lesson 4	助動詞の基本的な意味と形式を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		6週	Unit 1, Lesson 5	受動態を用いたやや高度な表現を理解し、正しく運用ができる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		7週	Unit 1, Review Exercises 2	それぞれの助動詞の基本的な意味を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		8週	前期中間試験		
	2ndQ	9週	Unit 2, Lesson 6	不定詞を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		10週	Unit 2, Lesson 7	不定詞(応用編)に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		11週	Unit 2, Lesson 8	動名詞に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		12週	Unit 2, Lesson 9	やや高度な不定詞と動名詞に関するやや高度なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		13週	Unit 2, Lesson 10	分詞構文の基本的な用法を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		14週	Unit 2, Review Exercises 3	不定詞の基本的な用法を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	
		15週	Project Work	不定詞のやや高度な用法を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。	

		16週		
後期	3rdQ	1週	Unit 3, Lesson 11	動名詞の基本的な意味と用法を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		2週	Unit 3, Lesson 12	動名詞を用いたやや高度な表現を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		3週	Unit 3, Review Exercises 4	動名詞を用いたやや高度な表現を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		4週	Unit 3, Lesson 13	分詞に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		5週	Unit 3, Lesson 14	分詞に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		6週	Unit 3, Review Exercises 5	分詞に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		7週	後期中間試験	分詞に関するやや高度なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		8週	Unit 4, Lesson 15	比較に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
	4thQ	9週	Unit 4, Lesson 16	比較に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		10週	Unit 4, Lesson 17	比較に関するやや高度なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		11週	Unit 4, Lesson 18	それぞれの関係詞の基本的な用法を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		12週	Unit 4, Review Exercises 6	それぞれの関係詞の基本的な用法を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		13週	Unit 4, Lesson 19	それぞれの関係詞の基本的な用法を理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		14週	Unit 4, Lesson 20	仮定法に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		15週	Unit 4, Lesson 21	仮定法に関する基礎的なルールを理解し、正しく運用できる。高校レベルの単語の後半部をよく理解し、正しく発音できる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発音できる。	3	
				英語の発音記号を見て、発音できる。	3	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	前11
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	15	0	15	100
基礎的能力	70	0	0	15	0	15	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0